

# 東京都微生物検査情報

MONTHLY EPIDEMIOLOGICAL RECORD, TOKYO

第29巻 第3号  
2008年3月分  
月報

idsc.tokyo-eiken.go.jp/epid/

## 過去10年間に於けるカンピロバクター腸炎の発生状況および発生要因

カンピロバクター腸炎は、*Campylobacter jejuni* subsp. *jejuni* あるいは *Campylobacter coli* が食品や水を媒介として、経口的にヒトの体内に入り、下痢（水様性、血便）、発熱、腹痛等をおこす感染症である。その発症メカニズムについては未だ解明されていない点が多い。本稿では、都内における、過去10年間(1998～2007年)のカンピロバクター腸炎の発生状況（集団・散発例）およびその発生要因について紹介する。

### 【発生状況】

集団事例：都内におけるカンピロバクター食中毒の発生状況を示した（東京都の食中毒概要；東京都福祉保健局健康安全部食品監視課）（図1）。細菌性食中毒事例数が減少傾向にある中で、カンピロバクター食中毒の発生件数はそれと逆行するように増加している。

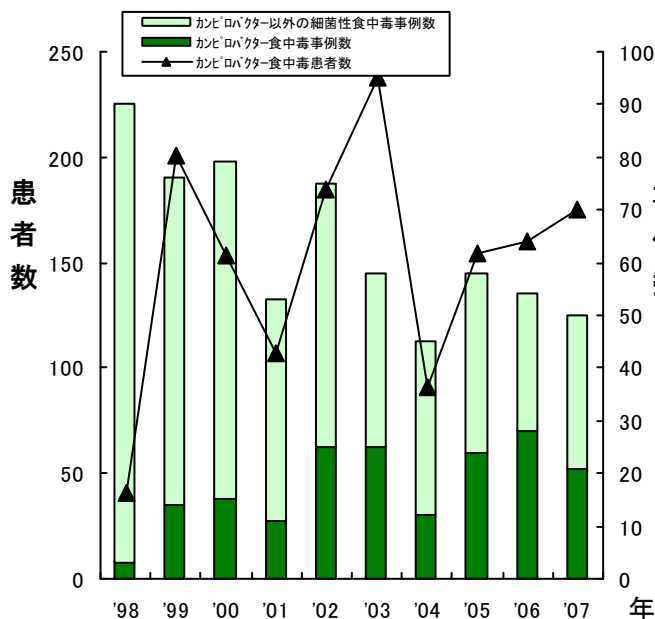


図1 都内におけるカンピロバクター食中毒の発生状況

1999年以後、細菌性食中毒の発生件数に占める本菌事例数の割合は増加し、2007年では細菌性食中毒発生件数50件中21件（42%）が本菌によるもので、食中毒病因物質別発生件数でもノロウイルスに次ぐものであった。患者数は175名で大きな増加傾向は認められていない。事例数が急増しているにもかかわらず、患者数に大きな増加傾向が認められないことは、本菌による食中毒事例が小規模化している傾向と関連する。

散発事例：カンピロバクター腸炎は、感染症法では届出対象疾患として明確には位置づけられないため、統計上集計されず、散発下痢症を含めた発生状況の把握は不可能である（五類定点把握対象の感染性胃腸炎として定点病院から届出が出されることはある）。

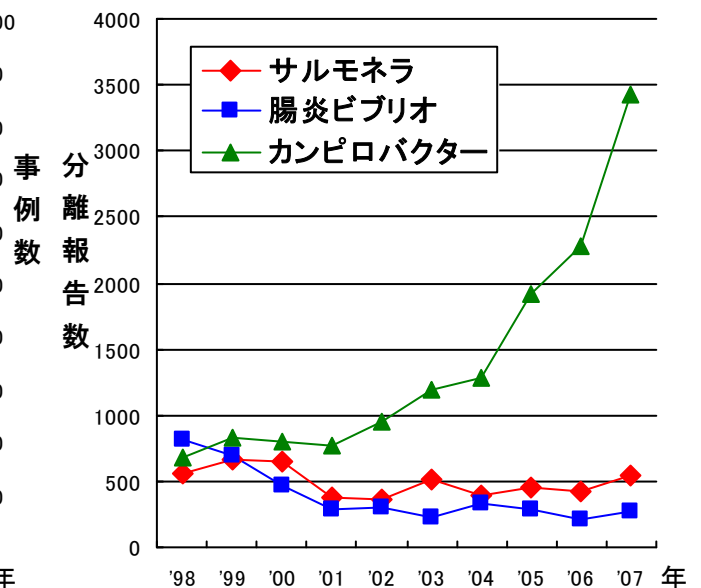


図2 民間登録衛生検査所からの主な下痢症起因菌分離報告数

参考までに、本誌に掲載されている民間登録衛生検査所（東京都予防医学協会、BML、三菱化学メディエンス）からの、サルモネラ、腸炎ビブリオおよびカンピロバクターの分離報告数を示した（図2）。サルモネラや腸炎ビブリオの報告数がここ10年間ほぼ横ばいで推移しているのに対して、カンピロバクターの分離数は2002年以降顕著な増加を示している。このことから、本菌が、主要な集団食中毒菌であると同時に、散发下痢症起因菌の上位を占めていることが窺える。

#### 【発生要因】

カンピロバクター食中毒発生時における感染源の特定は極めて困難である。それは、少量菌感染（ $10^2$  個以上）の成立、長い潜伏時間（2～5日程度）、加えて通常の大気条件下で、本菌は急速に死滅する生理学的特徴に起因する。しかし、患者の喫食調査ならびに施設等の疫学調査結果から、感染要因として鶏肉関連食品や牛レバーの喫食、調理不十分（生食、加熱不足）が浮上する。われわれの調査でも、市販国産鶏肉の内、生肉110件中67件（60.9%）、内臓肉96件中81件（84.4%）から *C. jejuni* が分離され、鶏肉がカンピロバクターに高率に汚染されていることを明らかにしている（2004年実施）。しかし、鶏肉のカンピロバクター汚染は、今に始まったことではなく、*C. jejuni / coli* が食中毒菌に指定された1982年にはすでに問題となっていたのである。では、2000年前後からのカンピロバクター食中毒・腸炎の急激な増加の原因は何であろうか。1980年代に発生したカ

ンピロバクター食中毒は概して事件規模が大きく、その代表的な発生場所として学校給食調理施設が挙げられていた。しかし、1996年に全国各地で発生した腸管出血性大腸菌 O157 食中毒事例を契機に大量調理施設の衛生管理マニュアルの策定や集団給食施設の一斉点検などが実施されたことにより、学校給食を原因とする食中毒の発生は低減された。一方、2000年頃から飲食店を原因施設とする事例が増加した。その多くは「肉の生食提供」に係わった事例であった。一部地域で行われていた鶏肉を生で食べるという習慣が、グルメブームに乗り全国に広がり、美しく盛り付けられた生鶏肉がメニューとして登場してきた。また、焼肉店では、滋養の名の下、幼い子供や妊婦までもが生レバーを食べる時代である。近年のカンピロバクター腸炎の増加は、消費者の食に対する嗜好の変化に後押しされたものであると言っても過言ではない。生肉のおいしさを知ってしまった消費者に対して、生食のリスクを伝えるのは容易なことではない。

また、本菌腸炎の原因の多くが食肉に関係する一方で、簡易水道などの汚染による水系感染事例、調理実習における鶏肉からの二次汚染が疑われる事例、あるいは、動物からの接触感染事例、母子の垂直感染事例なども報告され、さらに海外旅行者下痢症患者からも本菌が高率に分離されている。しかし、感染源不明の事例も多くあり、カンピロバクターの感染経路の特定は一筋縄ではいかないことも現実である。

（微生物部 食品微生物研究科）

表1 検査機関別検査件数及び病原菌検出状況

2008年3月分

検査機関名	検査件数	病原菌検出状況												合計		
		コレラ菌		赤痢菌					チフス菌	パラチフスA菌	その他のサルモネラ	腸管出血性大腸菌	その他の細菌*			
		O1, O139	O1, O139以外	A	B	C	D	計								
千代田区千代田保健所	613															
中央区保健所	1,109															
港区みなと保健所	117															
新宿区保健所	0															
文京保健所保健サービスセンター本郷支所	4															
台東区台東保健所	0															
墨田区保健所	1,308											1				1
江東区深川南部保健相談所	258											1	1			2
品川区衛生試験所	182															
目黒区碑文谷保健センター	1,885							1	1			2				3
大田区保健所	90											2	4			6
世田谷区世田谷保健所	189															
渋谷区保健所	118															
中野区保健所	1 (1)															
杉並区衛生試験所	1,090															
豊島区池袋保健所	26															
北区保健所	2,137															
荒川区保健所	1,031															
板橋区保健所	0															
練馬区衛生試験所	4,505											1				1
足立区衛生試験所	972															
葛飾区保健所	3,364															
江戸川区江戸川保健所	3,629															
小 計	22,628 (1)							1	1			7	5			13
島しょ保健所大島出張所	170															
島しょ保健所三宅出張所	60															
島しょ保健所八丈出張所	64															
島しょ保健所小笠原出張所	29															
小 計	323															
健康安全研究センター	605 (4)					1 (1)		1 (1)				1	24			26 (1)
小 計	605 (4)					1 (1)		1 (1)				1	24			26 (1)
合 計	23,556 (5)					1 (1)	1	2 (1)				7	6	24		39 (1)

( ) : 海外旅行者分再掲

\* : 表2参照

表2 ヒト由来病原菌検出状況(全国及び東京都)

菌 種 名	全国 (2008年2月分)		東京都 (2008年3月分)		
	地研・保健所	検疫所	健康安全 研究センター	島しょ・区 検査機関	民間登録 衛生検査所
大腸菌	21 (1)		1	5	1,236
毒素原性					
組織侵入性	1 (1)				
病原血清型	6				
腸管出血性	12		1	5	1
その他・不明	2				1,235
赤痢菌	2 (1)		1 (1)	1	0
A 群					
B 群	(1)				
C 群			1 (1)		
D 群	2			1	
チフス菌	2 (1)				
パラチフスA菌	(1)				
その他のサルモネラ	21			7	47
O4	1			1	10
O7	8			4	19
O8	2				9
O9	10			2	8
その他					1
不明					2
エルシニア・エンテロコリチカ					
エルシニア・シュエドツベルクローシス					
コレラ菌 (O1)					
コレラ菌 (O139)					
コレラ菌 (O1, O139以外)					
腸炎ビブリオ	1				4
その他のビブリオ					3
エロモナス					68
プレジオモナス・シゲロイデス					4
カンピロバクター	36		3		199
黄色ブドウ球菌	25				2,658
A型ウエルシュ菌	20		21		35
ボツリヌス菌					
リステリア・モノサイトゲネス					
セレウス菌					1
淋菌					107
クラミジア・トラコマチス					17
髄膜炎菌					1
レンサ球菌 (A群)	92				682
レンサ球菌 (B群)	2				4,185
レンサ球菌 (CまたはG群)					
レンサ球菌 (その他)					819
肺炎球菌	6				1,781
ジフテリア菌					
百日咳菌					
インフルエンザ菌	14				
レジオネラ	2				
肺炎桿菌					
結核菌					
非結核性抗酸菌					
マイコプラズマ					
レプトスピラ					
赤痢アメーバ					1
マラリア					
その他の細菌					10,678
合計	244 (4)	0 0	26 (1)	13	22,528

( ) : 海外旅行者分のうち、全国は別掲、東京都は再掲

全国の数字は「病原微生物検出情報」(国立感染症研究所)より引用

民間登録衛生検査所の集計値は、東京都予防医学協会、ビー・エム・エル、三菱化学メディエンス株式会社の協力による

表3 性感染症検査成績

2008年3月分

東京都健康安全研究センター

区分	男性		女性		不明		合計			
	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性		
梅毒検査**	保健所*		195	1	132	1	0	0	327	2
	累計(2008年1月～)		551	5	373	1	3	0	927	6
クラミジア抗体検査	保健所*		209	37	132	40	0	0	341	77
	累計(2008年1月～)		570	109	371	123	2	1	943	233
淋菌核酸検査	保健所*		69	0	52	0	0	0	121	0
	累計(2008年1月～)		256	0	135	0	1	0	392	0

保健所\* : 当センターで検査した区または都保健所検体の合計

梅毒検査\*\* : STS法にてスクリーニングを行い、TPHA法にて特異性を確認した

区及び島しょ保健所

	梅毒血清反応			クラミジア抗体				
	検査件数	STS法陽性	TP抗原法陽性	検査件数	陽性件数	内訳		
						IgA抗体陽性	IgAIgG抗体陽性	IgG抗体陽性
男	163	1	5	83	18	4	5	9
女	142	0	1	55	18	2	13	3

表4 都内性感染症病原体定点医療機関から送付された検体の細菌検査成績

2008年3月分

東京都健康安全研究センター

検査項目		検査数	検出数	検査材料	臨床診断名	
クラミジア トラコマチス		遺伝子	33	17	陰部尿道頸管さつ過物/分泌物、尿	クラミジア頸管炎、性器クラミジア症、PID、非淋菌性尿道炎、淋菌性尿道炎、尿道炎、
ナイセリア	淋菌	遺伝子	33	11	陰部尿道頸管さつ過物/分泌物、尿	尿道炎、クラミジア性尿道炎、淋菌性尿道炎
		培養	33	7	陰部尿道頸管さつ過物/分泌物、尿	
カンジダ		培養	33	1	陰部尿道頸管さつ過物/分泌物	PID

表5 HIV検査数および陽性数

2008年3月分

東京都健康安全研究センター

区分	男性		女性		性別不明		合計	
	検査数	陽性数	検査数	陽性数	検査数	陽性数	検査数	陽性数
東京都南新宿検査・相談室	592	9	287	0	0	0	879	9
特別区保健所	199	4	138	0	0	0	337	4
確認検査依頼	3	2	1	0	0	0	4	2
合計(2008年 3月分)	794	15	426	0	0	0	1220	15
累計(2008年 1月～)	2465	41	1349	0	3	0	3817	41

区及び島しょ保健所

	男	女	不明
検査者数	395	260	0
陽性者数	4	0	0

表6 東京都におけるヒト由来ウイルス検出状況

2008年3月分

東京都健康安全研究センター

ウイルス/型	検出数	検査材料	臨床診断名
インフルエンザ	AH1	18	咽頭拭い液、鼻汁
	AH3	16	咽頭拭い液、鼻汁
	B	5	咽頭拭い液、鼻汁
アデノ	1	1	咽頭拭い液
	2	1	咽頭拭い液
	5	1	咽頭拭い液
	型別不明	16	咽頭拭い液、糞便
エンテロ	型別不明	1	糞便
ライノ	13	咽頭拭い液、髄液	不明発疹、上気道炎、下気道炎、インフルエンザ
単純ヘルペス	1	2	咽頭拭い液、皮膚病巣
	2	1	皮膚病巣
	型別不明	2	咽頭拭い液
ヒトヘルペス	6	7	咽頭拭い液、髄液
	7	2	咽頭拭い液
EB	3	咽頭拭い液	頸部リンパ節炎、ムンプス
サイトメガロ	1	咽頭拭い液	上気道炎
麻しん	A	2	咽頭拭い液
	D5	2	咽頭拭い液
ムンプス	3	咽頭拭い液	ムンプス、耳下腺炎、耳下腺腫脹
RS	4	咽頭拭い液	気管支炎、RSウイルス感染症、マイコプラズマ
メタニューモ	15	咽頭拭い液	気管支炎、肺炎、上気道炎
ノロ	1	糞便	急性脳症
サボ	2	糞便	不明熱、感染性胃腸炎
ロタ	21	糞便	感染性胃腸炎、発熱、頭痛
マイコプラズマ	2	咽頭拭い液、糞便	マイコプラズマ肺炎、胃腸炎
ヒトパピローマ	6	4	コンジローマ部位、皮膚病層、陰部尿道頸管擦過物
	11	2	陰部尿道頸管擦過物、皮膚病巣
	16	1	陰部尿道頸管擦過物
	31	1	陰部尿道頸管擦過物
	52	2	陰部尿道頸管擦過物
53	2	陰部尿道頸管擦過物	

表7 東京都におけるウイルス性胃腸炎・食中毒疑い検査成績

2008年3月分

東京都健康安全研究センター

区分	検体数	検出病原体	陽性数
ウイルス検査 (ふん便・吐物)	832	ノロ ( G I )	44
		ノロ ( G II )	188
		ノロ G I + ノロ G II	12
		ロタ	20
		サボ	2
		その他	
		陽性数合計	266

表8 ヒト由来抗酸菌検出状況

2008年3月分

区及び島しょ保健所

	管理健診	家族健診	接触者健診	その他	計
検査件数	9	3	1	2	15
陽性件数	0	0	0	0	0
結核菌	0	0	0	0	0
非結核性抗酸菌	0	0	0	0	0

# 病原微生物検出情報(全国)

国立感染症研究所「病原微生物検出情報」による

< エンテロウイルス、胃腸炎ウイルス検出状況 >

検体採取月別、由来ヒト(2008年5月8日現在報告数)

ウイルス名	Nov-06	Dec-06	Jan-07	Feb-07	Mar-07	Apr-07	May-07	Jun-07	Jul-07	Aug-07	Sep-07	Oct-07	Nov-07	Dec-07	Jan-08	Feb-08	Mar-08	Apr-08	合計
Enterovirus NT	13	6	-	2	4	1	5	8	18	3	2	10	14	9	2	16	6	-	119
Coxsackievirus A NT	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Coxsackievirus A2	-	2	-	-	-	-	-	-	8	5	6	1	1	6	-	1	2	-	32
Coxsackievirus A3	-	-	-	-	-	-	-	6	14	5	3	2	-	-	-	-	-	-	30
Coxsackievirus A4	-	-	1	-	-	-	-	1	4	2	-	-	-	4	-	1	2	-	15
Coxsackievirus A5	3	2	1	-	-	1	1	9	39	16	11	-	-	-	-	-	-	-	83
Coxsackievirus A6	-	-	-	2	3	8	11	63	102	29	21	7	5	2	1	-	-	-	254
Coxsackievirus A8	-	-	-	-	-	-	1	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	5
Coxsackievirus A9	4	2	1	-	1	-	-	-	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	13
Coxsackievirus A10	-	-	-	-	-	1	1	10	41	31	27	13	6	4	-	-	1	-	135
Coxsackievirus A16	19	17	7	4	6	6	17	27	108	42	39	43	30	14	7	11	4	2	403
Coxsackievirus A21	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Coxsackievirus A24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	5
Coxsackievirus B1	-	-	-	-	-	-	1	1	1	2	1	2	-	2	-	-	-	-	10
Coxsackievirus B2	22	14	7	2	5	4	3	3	5	6	8	7	1	2	-	-	-	-	89
Coxsackievirus B3	1	1	-	-	-	-	-	-	1	3	1	3	1	-	-	-	-	-	11
Coxsackievirus B4	3	4	3	1	1	1	1	1	16	8	7	3	2	-	1	2	1	-	55
Coxsackievirus B5	6	3	8	1	2	8	8	31	87	76	70	55	43	20	11	6	1	1	437
Echovirus NT	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
Echovirus 5	1	-	1	-	-	-	-	-	-	3	6	1	1	1	-	-	-	-	14
Echovirus 6	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	3	2	2	-	1	-	-	-	11
Echovirus 7	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
Echovirus 9	2	1	-	-	-	-	-	-	2	38	1	-	1	-	-	-	-	-	45
Echovirus 11	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	4	1	-	-	-	-	9
Echovirus 16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Echovirus 18	17	9	2	-	-	-	-	2	5	11	6	1	1	-	-	-	-	-	54
Echovirus 25	4	1	-	1	1	-	-	1	5	8	8	9	7	4	-	-	-	-	49
Echovirus 30	3	7	1	2	2	2	1	9	27	77	54	26	13	5	2	3	2	-	236
Echovirus 33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Poliovirus NT	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2
Poliovirus 1	13	1	-	-	-	11	11	9	1	-	-	7	8	5	-	-	1	-	67
Poliovirus 2	5	2	1	-	1	7	11	7	5	-	4	11	8	8	1	1	-	-	72
Poliovirus 3	15	5	2	1	-	3	9	5	1	-	1	7	9	5	1	-	-	-	64
Enterovirus 68	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	1	-	-	-	-	-	7
Enterovirus 71	19	8	13	5	1	1	12	18	42	19	12	4	6	2	1	2	1	-	166
Parechovirus NT	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	4
Parechovirus 1	3	2	-	-	-	-	1	-	3	3	10	3	5	-	1	1	-	-	32
Parechovirus 3	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	6
Rhinovirus	13	13	4	7	9	21	14	18	23	6	9	21	16	11	7	5	5	3	205
Aichivirus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
Reovirus NT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	2
Reovirus 3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Rotavirus group unknown	-	1	1	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6
Rotavirus group A NT	12	20	24	67	108	159	76	18	2	-	1	1	7	4	22	75	111	56	763
Rotavirus group A G1	-	2	1	3	13	28	16	1	-	-	-	-	2	1	2	6	-	-	75
Rotavirus group A G2	-	-	-	6	15	16	8	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	49
Rotavirus group A G3	-	3	2	12	14	15	5	3	-	-	-	-	1	8	12	12	2	-	89
Rotavirus group A G9	-	-	-	12	6	16	3	2	-	-	-	-	-	7	17	10	2	-	75
Rotavirus group C	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
Astrovirus NT	-	-	2	1	3	7	9	4	1	1	-	-	2	1	-	1	2	-	34
Astrovirus 1	-	-	2	8	4	4	8	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	29
Astrovirus 5	-	-	-	-	-	6	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	7
Small round structured virus	4	2	-	-	-	1	-	-	-	2	-	1	1	3	1	-	-	-	15
Norovirus genogroup unknov	99	52	15	6	3	6	2	1	-	1	-	15	48	16	14	11	-	-	289
Norovirus GI NT	9	12	13	10	5	1	9	3	2	-	-	-	5	14	12	44	41	11	191
Norovirus GI/1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2
Norovirus GI/2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Norovirus GI/3	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	4
Norovirus GI/4	-	-	2	8	-	1	1	2	-	-	-	1	1	20	2	9	13	2	62
Norovirus GI/7	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3
Norovirus GI/8	-	1	-	4	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	4	2	2	2	17
Norovirus GI/12	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Norovirus GI/14	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	7
Norovirus GII NT	1147	1072	289	186	90	101	48	37	25	14	6	52	342	603	264	164	65	36	4541
Norovirus GII/2	-	-	2	1	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	2	1	-	9
Norovirus GII/3	-	5	1	-	2	1	-	2	-	-	-	6	15	18	1	2	-	-	53
Norovirus GII/4	414	318	119	75	32	19	7	6	4	6	1	11	71	128	63	37	9	5	1325
Norovirus GII/6	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	12
Norovirus GII/7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
Norovirus GII/8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Norovirus GII/9	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Norovirus GII/13	1	2	3	5	3	10	3	2	-	-	-	2	1	2	4	1	3	-	42
Norovirus GII/16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
Sapovirus genogroup unknov	12	24	9	6	9	6	17	18	14	12	4	24	37	27	16	14	16	2	267
Sapovirus genogroup I	-	-	-	-	-	2	2	1	-	-	-	-	1	1	2	1	3	-	13
Sapovirus genogroup II	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
Sapovirus genogroup IV	-	1	-	-	-	-	2	2	-	-	2	12	43	26	1	4	2	-	95
Sapovirus genogroup V	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	4

NT:Not Typed

# 病原微生物検出情報(全国)

国立感染症研究所「病原微生物検出情報」による

<呼吸器ウイルス、アデノウイルスおよびその他検出状況>

検体採取月別、由来ヒト(2008年5月8日現在報告数)

ウイルス名	Nov-06	Dec-06	Jan-07	Feb-07	Mar-07	Apr-07	May-07	Jun-07	Jul-07	Aug-07	Sep-07	Oct-07	Nov-07	Dec-07	Jan-08	Feb-08	Mar-08	Apr-08	合計
Influenza virus A H1 NT	7	1	34	129	173	97	75	21	20	11	9	82	289	753	1147	662	159	5	3674
Influenza virus A H1 N1	-	1	10	15	18	14	1	-	-	-	-	5	68	175	155	103	27	-	592
Influenza virus A H3 NT	3	18	382	814	653	219	53	3	1	2	2	1	39	55	34	52	86	39	2456
Influenza virus A H3 N2	-	7	57	97	63	17	3	-	1	-	-	9	-	1	5	14	7	4	285
Influenza virus B	11	36	220	681	830	160	85	9	-	-	-	2	8	9	29	88	74	29	2271
Influenza virus C	2	-	2	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	2	4	1	16
Parainfluenza virus NT	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	6
Parainfluenza virus 1	1	1	-	1	1	1	3	5	29	10	7	8	8	4	1	1	-	1	82
Parainfluenza virus 2	2	7	2	2	2	1	-	3	-	-	-	2	2	1	1	-	1	-	26
Parainfluenza virus 3	1	-	-	-	-	4	18	32	27	3	-	2	-	-	-	-	-	-	87
Parainfluenza virus 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
Respiratory syncytial virus	23	77	90	28	21	14	9	5	6	8	14	25	73	125	51	12	6	6	593
Human metapneumovirus	1	2	4	2	19	31	60	37	29	12	8	8	15	46	35	23	33	8	373
Mumps virus	20	12	14	3	6	4	3	4	8	4	1	4	2	4	5	6	2	2	104
Measles virus genotype NT	-	1	-	1	2	5	61	30	13	9	4	9	6	3	6	5	17	1	173
Measles virus genotype A	-	-	-	-	1	1	2	7	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	15
Measles virus genotype D5	4	2	-	4	6	21	131	85	16	25	6	7	11	8	24	12	19	3	384
Measles virus genotype H1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	4
Rubella virus genotype NT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	3
Adenovirus NT	25	8	15	11	16	7	16	8	5	10	2	14	20	40	12	16	15	1	241
Adenovirus 1	20	21	20	12	13	22	32	31	23	11	10	10	9	22	13	10	10	2	291
Adenovirus 2	33	49	35	25	35	37	55	69	44	20	15	14	39	37	37	39	11	2	596
Adenovirus 3	77	66	39	31	25	29	39	35	34	19	11	11	18	22	18	15	6	-	495
Adenovirus 4	1	4	-	1	4	3	4	2	1	3	3	3	1	1	1	1	-	-	33
Adenovirus 5	21	9	12	17	10	19	16	10	8	12	7	9	12	8	26	10	5	-	211
Adenovirus 6	11	6	-	3	5	4	3	3	-	-	1	-	2	1	3	2	2	-	46
Adenovirus 7	-	4	-	-	1	-	2	1	2	1	-	-	1	3	1	1	-	1	18
Adenovirus 8	2	2	3	1	6	1	-	-	-	2	3	-	1	1	1	-	-	-	23
Adenovirus 11	-	1	1	-	2	-	1	3	1	3	1	-	-	-	2	1	-	-	16
Adenovirus 13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
Adenovirus 15	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Adenovirus 19	2	1	1	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	11
Adenovirus 31	1	2	-	-	1	2	-	1	3	1	-	1	-	-	-	1	-	-	13
Adenovirus 37	3	2	4	4	3	7	4	5	2	8	10	5	1	3	3	-	-	-	64
Adenovirus 40/41	7	3	4	5	6	1	2	11	5	3	2	3	6	6	3	1	2	3	73
Adenovirus 40	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Adenovirus 41	8	3	1	2	2	1	1	6	1	1	3	3	1	3	2	2	2	-	42
Dengue virus NT	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	3
Dengue virus 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
Dengue virus 2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	3
Dengue virus 3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2
Dengue virus 4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2
Herpes simplex virus NT	3	8	3	3	4	-	3	1	3	3	3	6	3	1	5	1	1	2	53
Herpes simplex virus 1	8	11	8	6	6	10	11	7	6	4	3	13	8	13	7	9	4	3	137
Herpes simplex virus 2	1	2	1	2	-	-	1	-	-	1	-	-	4	1	2	1	2	-	18
Varicella-zoster virus	1	3	1	1	-	-	1	4	-	3	1	1	2	4	-	-	-	-	22
Cytomegalovirus	1	10	4	2	4	6	6	2	3	8	11	10	13	9	10	4	3	1	107
Human herpes virus 6	8	6	10	10	14	17	18	16	11	16	12	7	6	7	4	11	3	-	176
Human herpes virus 7	1	1	1	3	5	2	1	-	3	3	2	5	-	-	1	1	-	-	29
Epstein-Barr virus	-	1	6	4	7	6	10	6	4	4	7	5	2	4	6	3	2	-	77
Human papilloma virus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	3	3	10	3	25
B19 virus	3	2	3	1	-	3	1	2	1	-	1	-	1	-	-	3	-	-	21
Human bocavirus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	4	10
Human immunodeficiency vi	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Chlamydia psittaci	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Orientia tsutsugamushi	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	18	3	-	-	-	-	32
Rickettsia japonica	-	-	-	-	-	-	2	2	-	5	5	2	-	-	-	-	-	-	16

NT:Not Typed

## ◆東京都微生物検査情報◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL:03-3363-3213

FAX:03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/epid/